

未納すると 給水を停止 させていただきます

水道事業所では、お客様への再三にわたる水道料金の請求にもかかわらず、納入期限から3月以上お支払いのない場合と未納額の合計が5万円以上のときは、やむを得ず給水を停止する場合があります。

給水停止までの流れ

納付書発行

検針日の翌月の末日（口座振替は15日）までに納入されないとき

督促通知

督促通知の納入期限から10日以内に納入されないとき

催告通知

催告通知の納入期限から15日以内に納入されないとき

対象者 未納期間3月以上
未納額5万円以上

給水停止通知

給水停止を行う日の15日前に通知します。

給水停止

この制度は、9月1日から適用します。
また料金の支払いは、口座振替制度が便利で安心ですのでご利用ください。
お問い合わせは水道事業所（66-2929）へどうぞ。

水道事業は、みなさんのライフラインで、お客様の料金で賄われています。期限内に納入しましょう。

体験施設となる本町側の造成工事は、すでに五月に始まっていて、八月中には終了する見込みです。引き続き建築工事に入り、体験・交流の両施設とも来年四月にはオープン予定です。指定管理者制

五月には工事着工 来年4月オープン

造平屋建て床面積六百六十九平方メートルの体験施設、久慈市山形町の平庭山荘隣接地に敷地〇・一畝、鉄筋コンクリート平屋建て床面積六百五十八平方メートルの交流施設を整備することになっています。

エコパーク平庭高原は こちら



ふるさとの自然と 文化を体験・感動

この事業は、平庭地域で受け継がれてきた山の民・農の民の経験や知恵、多様な地域

の資源とふるさとの自然や文化を体験・感動できるさまざまなプログラムを提供します。このことよって、交流人口をさらに増やし、農林業や観光をはじめとした地域産業の活性化を図りつつ県北・沿岸の振興につながる拠点の一つとして期待されています。

度を導入して管理運営を行うことになっています。



ワイン工場隣で始まった体験施設の工事現場と県議会による現地調査（右）

エコパーク平庭高原整備事業

ワイン工場隣接地に 来春・体験施設開業

予定より大幅な
規模縮小で始動

本町と久慈市にまたがる久慈平庭県立自然公園に、豊かな自然を活用し、県北・沿岸振興を目指す「エコパーク平庭高原整備構想」が発表されたから約十年。県の財政難などで当初計画を大幅に縮小して本町側に「体験施設」、久慈市側に「交流施設」が、来年春の開業を目指して工事が進められています。県の当初計画では、二十九

県の「エコパーク平庭高原（仮称）」整備は構想から10年。規模を大幅に縮小してやっと動き出すことになりました。

この整備事業で、くずまきワインの工場隣接地には地域資源を生かした各種体験施設が建設されることになり、来年春の開業を目指して工事が進められます。

葛巻は体験施設 久慈は交流施設

整備計画では、くずまき高原食品のワイン工場に隣接する町有地に敷地〇・四畝、木

億円でオートキャンプ場やコテージ、入浴施設、体験施設などを整備する予定でしたが、深刻な財政難から大幅な縮小に迫られていました。本町や久慈市では、県に事業実施を要望してきていましたがこのほど約六億円規模での事業実施が決定しました。

募集

葛巻生の下宿

葛巻高校存続期成同盟会（西島康次会長）では、自宅からの通学が困難な生徒のための下宿を募集します。
葛巻高校は、今年六十名の入学生を迎えることができましたが、これ以上入学生が少なくなると、やがては統合か分校かを選択しなければなりません。今後、葛巻高校の生徒を確保し、地元の高校として存続していくためには、葛巻生が安心して高校生活を送ることができ環境づくりが大切です。
そこで、同会では葛巻高校に入学生したい遠距離の高校生をお世話する下宿を募集します。
詳しくは、同会事務局（電話六六一三〇〇）ふれあい宿舎グリーンセンター内（大平）へお問い合わせください。

施設の概要

施設名	体験施設	交流施設
整備場所	くずまきワイン工場隣接の町有地	平庭山荘隣接の市有地
構造	木造1階建	鉄筋コンクリート造1階建
延べ床面積	669㎡	658㎡
機能	・地域食文化や山村文化などの体験、交流機能の設置*予定体験メニュー（そば打ち、つる細工、木工、押し花、さきおり、蒸留酒づくり、豆腐づくりなど） ・ペレットボイラーの導入	・修学旅行などの受け入れ可能な浴室の確保 ・チップボイラーの導入